

令和7年9月定例会

建設委員会資料  
( 環境部 )



## 秋田市・潟上市・八郎湖周辺清掃事務組合ブロック広域化協議会への 由利本荘市の参加に向けた検討について

### 1 概要

令和7年8月25日付けで由利本荘市から「ごみ広域処理への参画に向けた検討依頼」があった。

本市では、令和6年4月に、本市と周辺6市町村で「秋田市・潟上市・八郎湖周辺清掃事務組合ブロック広域化協議会」（以下「協議会」という。）を設立し、協議を進め、令和7年3月に基本協定書を締結し、焼却ごみの広域処理を進めることとしたところである。

由利本荘市の検討依頼では、この枠組への参加を依頼する内容となっている。

### 2 依頼で示された費用負担試算

検討依頼には、由利本荘市が独自に調査した結果、ブロック構成自治体において、負担低減が図られるとの試算が付され、建設費については、以下のとおり増減額が示されている。

(単位:億円【事業費ベース】)

	7自治体 (現ブロック) での建設費	8自治体 での建設費	増減
合計	318.9	338.9	20.0
秋田市	261.1	236.3	▲24.8
潟上市	26.2	23.7	▲2.5
八郎湖	31.6	28.6	▲3.0
由利本荘市	-	50.3	50.3

※建設費は、令和6年9月時点の試算額

出展：「持続可能なごみ処理に係る可能性調査検討業務報告書」

(由利本荘市、令和7年8月)

### 3 今後の流れ

検討依頼の内容を精査した上で、現行のスケジュールに遅れが生じないことを前提として、協議会において検討を進め、年内には本件依頼への対応を決定することとしたい。

## 地下水におけるPFOSおよびPFOAの指針値超過について

### 1 概要

令和7年8月20日に環境保全課が実施した茨島・牛島地区の地下水調査において、一地区でPFOSおよびPFOAの指針値<sup>\*1</sup>超過が確認された。

茨島地区には、過去にこれらの物質を製造していた事業場が設置されていたことから、今年度、本市でも調査を実施<sup>\*2</sup>したものである。

※1 河川や地下水など環境中の基準 50ng/L (PFOSおよびPFOA合算値)

※2 調査結果 (茨島地区110ng/L、牛島地区30ng/L)

### 2 対応状況

#### (1) 飲用に係る周知

9月4日・調査地点から半径約1km範囲内の町内会長に注意喚起文書を送付し回覧を依頼

- ・ホームページ掲載

9月5日・秋田市公式LINE配信

- ・秋田市町内会ポータルサイト掲載
- ・魁新報「秋田市広報板」掲載

#### (2) 周辺井戸の状況確認

保健所で把握している井戸および町内会の回覧等を通じて新たに情報提供のあった井戸合計33件について状況の確認を行った。

- ・確認済井戸33件 (飲用3件、飲用以外18件、不使用又は廃止12件)

#### (3) 汚染範囲の調査

- ・汚染範囲を把握するため、今後、川尻地区、新屋地区、卸町地区での地下水調査を予定
- ・指針値を超えて検出された場合は、さらに範囲を広げて調査
- ・指針値を超えて検出された地区の地下水は、次年度以降も継続調査
- ・10月上旬に周辺の河川を調査するため調査機関と調整中